



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月30日

上場会社名 株式会社テクノアソシエ

上場取引所 東

コード番号 8249 URL <http://www.technoassocie.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森谷 守

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 松田 之宏

TEL 06-6459-2129

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	40,228	3.7	1,099	△33.3	1,190	△37.0	739	△41.9
2019年3月期第2四半期	38,795	1.8	1,648	△5.1	1,889	2.0	1,272	△0.6

(注)包括利益 2020年3月期第2四半期 48百万円 (△97.2%) 2019年3月期第2四半期 1,754百万円 (△8.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	39.68	—
2019年3月期第2四半期	68.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	64,051	47,519	72.2	2,479.49
2019年3月期	64,982	47,764	71.7	2,498.16

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 46,220百万円 2019年3月期 46,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2020年3月期	—	14.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	0.6	2,400	△20.3	2,600	△22.8	1,600	△30.2	85.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	20,036,400 株	2019年3月期	20,036,400 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2020年3月期2Q	1,395,358 株	2019年3月期	1,394,834 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	18,641,277 株	2019年3月期2Q	18,641,962 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国は良好な雇用環境と消費により堅調に推移したものの、米中貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱問題等の影響で、中国及び欧州においては景気減速が明らかになってきました。わが国経済につきましては、外需の不振に伴い製造業の生産が停滞し、円高の進行により企業業績に影響が出ています。

このような環境のもと当社グループは、国内外に構築した営業体制と、開発技術・品質・コストを担う各営業支援部門の機能を合わせ、営業提案力の向上とグループ内製造の強化に取り組み、国内外の注力市場分野・主要顧客に対する積極的な増拡販活動を推進してまいりました。

こうした状況の中、スマートフォン関連部品の受注増加等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は40,228百万円と前年同四半期比1,432百万円の増収となりました。一方で、関税を中心とした仕入原価の上昇や品種構成の変化による利益率の低下があったこと、また円高進行の影響等により、営業利益は1,099百万円と前年同四半期比549百万円の減益、経常利益は1,190百万円と前年同四半期比698百万円の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は739百万円と前年同四半期比532百万円の減益となりました。

なお、住友電気工業株式会社が実施した当社普通株式の公開買付けが成立し、住友電気工業株式会社の所有する議決権の数が当社の総株主の議決権の数の過半数となったため、当社は2019年9月27日付で同社の連結子会社となりました。住友電気工業株式会社は、今後も当社の上場及び経営の自主性を維持しながら連携を強化する方針であることから、当社は、引き続き上場会社としての適切なガバナンスと、住友電気工業グループとしてのシナジー効果を最大限実現できる体制作りを目指してまいります。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2019年5月10日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、2019年10月30日公表の「第2四半期連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,982	15,401
受取手形及び売掛金	21,495	19,873
電子記録債権	4,769	4,128
商品及び製品	8,053	7,815
仕掛品	465	400
原材料及び貯蔵品	150	140
その他	817	714
貸倒引当金	△22	△20
流動資産合計	49,711	48,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,425	4,285
土地	3,690	3,684
使用権資産(純額)	—	1,048
建設仮勘定	451	147
その他(純額)	1,490	1,799
有形固定資産合計	10,058	10,965
無形固定資産	358	449
投資その他の資産		
投資有価証券	2,970	2,918
その他	1,906	1,283
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	4,854	4,180
固定資産合計	15,271	15,595
資産合計	64,982	64,051
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,842	12,263
短期借入金	1,300	290
未払法人税等	179	242
賞与引当金	670	685
その他	1,548	1,593
流動負債合計	16,541	15,075
固定負債		
役員退職慰労引当金	153	—
退職給付に係る負債	34	36
資産除去債務	200	202
その他	288	1,217
固定負債合計	677	1,456
負債合計	17,218	16,532

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,001	5,001
資本剰余金	5,128	5,128
利益剰余金	36,489	36,943
自己株式	△1,317	△1,318
株主資本合計	45,301	45,754
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	656	619
繰延ヘッジ損益	△1	△0
為替換算調整勘定	580	△180
退職給付に係る調整累計額	33	26
その他の包括利益累計額合計	1,268	465
非支配株主持分	1,194	1,298
純資産合計	47,764	47,519
負債純資産合計	64,982	64,051

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	38,795	40,228
売上原価	30,037	32,036
売上総利益	8,758	8,192
販売費及び一般管理費	7,109	7,092
営業利益	1,648	1,099
営業外収益		
受取利息	30	37
受取配当金	33	15
仕入割引	28	26
為替差益	25	—
その他	143	101
営業外収益合計	262	181
営業外費用		
支払利息	2	27
売上割引	5	6
為替差損	—	5
その他	14	52
営業外費用合計	22	90
経常利益	1,889	1,190
特別損失		
固定資産廃却損	11	—
特別損失合計	11	—
税金等調整前四半期純利益	1,877	1,190
法人税等	506	352
四半期純利益	1,371	838
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,272	739
非支配株主に帰属する四半期純利益	98	98
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27	△36
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	423	△738
退職給付に係る調整額	△5	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△9
その他の包括利益合計	383	△789
四半期包括利益	1,754	48
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,625	△63
非支配株主に係る四半期包括利益	129	111

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

当社グループの一部の海外連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より国際財務報告基準第16号「リース」を適用しております。これにより、借手としてのリース取引については、原則としてすべてのリースについて資産及び負債を認識しております。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第2四半期連結貸借対照表上、使用権資産（純額）として1,048百万円が計上され、流動負債及び固定負債のリース債務にそれぞれ274百万円、824百万円が含まれております。また、利益剰余金の期首残高は30百万円減少しております。

なお、この変更により当第2四半期連結累計期間の営業利益が0百万円減少しており、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ24百万円減少しております。